



米国食肉輸出連合会

<報道関係各位>

2007年8月16日

USMEF が販促活動に協賛  
株式会社ダイエー、8月18日よりアメリカン・ビーフを販売

株式会社ダイエーは、8月より毎月1回期間を限定して、『米国産牛肉』を販売することになりました。同社では、昨年7月の米国産牛肉の輸入再開以降、商品の安全性確認などの販売体制について慎重に検討してきた結果、「日本向け輸出認証プログラム」に基づき、同社自主基準を設定した上で、「安心・安全」な米国産牛肉を販売できる体制が確認できたとの判断から、今回『米国産牛肉』の販売を再開するものです。今後、当面の間はダイエー直営 205 店舗でのみの販売となり、毎月1回の販売を継続しながら、継続販売を視野に入れた拡大計画も検討していく予定です。

米国食肉輸出連合会(USMEF)では、株式会社ダイエーのアメリカン・ビーフ販売に対して、『We Care キャンペーン』の販促物提供等による協賛を行い、アメリカン・ビーフの美味しさとジューシーさを日本の皆様の食卓へお届けできることを願っております。

本件の取材につきましては、添付の(株)ダイエーからのご案内を参照ください。

以上

<このリリースに関するお問い合わせ先>

米国食肉輸出連合会(USMEF)

山庄司、原田

電話:03-3584-3911、FAX03-3587-0078

URL:<http://www.americanmeat.jp>

2007年8月

## 『米国産牛肉』販売再開について

ダイエーでは2007年8月より、毎月1回期間を限定して、『米国産牛肉』を販売することになりましたのでお知らせいたします。

当社では、昨年7月の米国産牛肉の輸入解禁以降、商品の安全性確認などの販売体制について慎重に検討してまいりました。その中で、「日本向け輸出認証プログラム」に基づき、当社自主基準を設定した上で、「安心・安全」な米国産牛肉を販売できる体制が確認できたため、今回『米国産牛肉』の販売を再開するものです。

今後、当面の間は毎月1回の販売を継続しながら、供給量の拡大等について検討を重ね、継続販売を視野に入れた販売回数の拡大も検討してまいります。

### 記

1. 販売再開日 2007年8月18日(土)  
※8月度は18日(土)のみの販売となります  
※次月以降も当面は月1回の販売となります
2. 販売店舗 ダイエー直営205店舗
3. 今回販売予定量 約5トン
4. 販売品目 全店取り扱い : 肩ロースうすぎり・肩ロースステーキ用  
一部店舗取り扱い : 肩ロースひとくちうすぎり・肩ロース焼肉用・  
肩ロースしゃぶしゃぶ用・肩ロース野菜炒め用 計6品目  
※価格はいずれも100グラム 188円(税込)
5. 当社自主基準 ①日米政府間で定められた「日本向け輸出認証プログラム」に基づき、枝肉の成熟度で認定したA40を除く、月齢証明(20ヶ月齢以下)が可能な牛肉だけを輸入します  
②肥育及び加工は、当社バイヤー及び品質管理担当者が現地へ赴き、実際に管理状況を確認した肥育農場と生産加工場に限定します  
③生産時には、当社指定のインスペクターが当社向け商品に関する管理項目(月齢期間・指定産地名・特定危険部位の除去状況・反芻動物由来の肉骨粉未使用宣誓書)を現地で確認します  
④第三者監査機関より監査を受けた「ロット単位で生年月日まで遡り、出生、移動履歴を記録・追跡できる管理体制」で出荷される牛肉のみを取り扱います

以上